

## 内容の解説と配慮事項

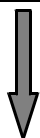
### (8) 生活や出来事の交流

自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を行い，身近な人々とかかわることの楽しさが分かり，進んで交流することができるようにする。

#### 1 自分たちの生活や地域の出来事

学校や家庭，地域における児童の生活の様子と，そこで起きた児童一人一人の心に残る出来事のこと。

体験したり活動したりして



- ・感じたことや気付いたり分かったりしたこと
- ・考えたこと
- ・もっと知りたいと思ったこと

伝え合い，交流する

#### 2 身近な人々とかかわることの楽しさ

- ・自分のことや自分の伝えたいことが相手に伝わることの楽しさ
- ・相手のことや相手が伝えたいと考えていることを理解できる楽しさ
- ・双方向のやりとりを繰り返す中で，互いの気持ちと心のつながりが豊かになる楽しさ



互いのことを理解しようと努力し合い，協同的な関係を築く

#### 3 幼児との交流

幼児との交流は，児童にとって大きな達成感や成就感につながるものであり，さらなる交流の動機付けとなる。

#### 【配慮事項】

- 他のすべての内容との関連を図り，単元を構成していく。
- 言葉による交流だけではなく，感情の交流も行われることを重視する。
- 友達との学習活動を積み重ねながら，学校から地域へと少しずつかかわる対象を広げていく。
- 伝える方法は，言葉の他に絵や身体表現などの様々な方法が考えられる。また，手紙や電話，ファックスなどの活用にも心がける。